

共同学習用ソフトウェア+IT サポーターによる授業支援

ースクールイントラパック3ー

(株)ベネッセコーポレーション

思いを豊かに表現する ～卒業研究の取り組みを通して～

岡山市立西小学校6年：総合的学習の時間

【ねらい】

- ① 小学校6年間で学習してきたことをもとに、自分の興味・関心に応じてテーマを設定し、さまざまな活動や調べ学習を通してテーマを追究することができるようにする。
- ② テーマを追究することで、テーマに対する自分の思いをもち、クラスで発表したり、Web上に公開したりすることで、自分の思いを発信することができるようにする。

★体験的活動（実験、観察、実技、訪問、インタビュー）を多く取り入れ、実証的に研究を進めた。

【しらべる】

- ① 本や教科書、必要であればインターネットも利用して情報収集。
- ② 発見したこと・疑問に思ったこと・自分の考えを、メモ代わりに都度スクールイントラパックに書き留めていく。



メディアを駆使した情報収集（左・中） スクールイントラパックのメモ画面（右）

【まとめる】

- ① ワード・パワーポイント・模造紙等、各自の研究に最適なツールを利用してまとめていく。
- ② スクールイントラパックに蓄積したメモを参照し、思考過程を振り返ったり、友達の考えを参考にしたりしながら、自分の考えをブラッシュアップする。

【中間報告】

- ① 意見交換会：発表の仕方や研究の方向性についてお互いにアドバイスをする。
- ② 評価掲示板：スクールイントラパックの掲示板で、クラスや時間の枠を超えて、じっくりと比較し、お互いに評価しあう。



ブラウザを利用するので校内どこからでもアクセスできる。

★中間報告の時間を確保することで、各自取り組んできた研究の軌道修正の機会となった。また、意見交換会で出なかったアドバイスやコメントが掲示板では見られ、お互いの励みにもなった。よりよい伝え方の「再構成」を促し、豊かに表現することへとつながったようだ。

【発信する】

①発表会

体育館でブースを複数箇所設け、思い思いの方法で研究成果を発表。多くの児童がノートパソコンとプロジェクタを利用しましたが、模造紙や実物を展示したり、実際に楽器を演奏したり、また香を焚いて香りの演出をする児童もいた。自分の発表にどんな表現方法や手段が最も効果的か、多くの児童がポイントをつかんで活用していた。

②web公開

研究成果をよりコンパクトにまとめ、ホームページとして公開。模造紙、パワーポイント、ワードでまとめた発表データは全てデジタルデータとしてスクールイントラパックで一元化した。クラス・個人単位で階層化された状態でhtml出力されるので、学校ホームページへの組み込みも大変スムーズであった。



友達を前にした発表風景。自分が興味をもったことに対する研究の発表は一層力が入る。

スクールイントラパックは、広がり行くネットワーク環境を活かした共同学習型ソフトと活用サポートの総称です。



<お問い合わせ>

(株)ベネッセコーポレーション 小中学校事業部
 PHONE : 0120-8888-44 (学校・教育機関専用)
 E-MAIL : school@mail.benesse.co.jp